

国立感染症研究所村山庁舎施設運営連絡協議会
第12回会議議事要旨

- 1 日 時：平成29年2月23日（木）15：00～16：00
- 2 場 所：国立感染症研究所村山庁舎管理棟2階 第一会議室
- 3 出席状況：出席22名 欠席1名
- 4 議 題
 - (1) 「国立感染症研究所村山庁舎の安全対策、災害・事故対策及び避難対応の強化に関する検討会」取りまとめについて
 - (2) 前回協議会以降の取り組み状況について
 - (3) その他
- 5 資 料
 - 資料1：「国立感染症研究所村山庁舎の安全対策、災害・事故対策及び避難対応の強化に関する検討会」取りまとめ（平成28年12月16日）
 - 資料2：南北避難通路整備図及び正面ゲートのイメージ図
 - 資料3：国立感染症研究所村山庁舎における地域との交流（前回平成28年10月27日の協議会以降）
 - 資料4：国立感染症研究所村山庁舎施設運営連絡協議会第11回会議議事要旨（案）
- 6 議事概要（○：質問・意見等 ●：回答・連絡等）
 - 「国立感染症研究所村山庁舎の安全対策、災害・事故対策及び避難対応の強化に関する検討会」取りまとめ」について、昨年12月16日に取りまとめが行われたので、報告させていただく。
 - 1 「国立感染症研究所村山庁舎の安全対策、災害・事故対策及び避難対応の強化に関する検討会」中間整理に盛り込まれた事業等の進捗状況
 - (1) 「災害・事故等発生時における対応マニュアル」の策定
 - (2) 安全対策等の進捗状況

2 安全対策の更なる強化が必要な事項

- (1) 市立第三中学校及び第四中学校校舎・体育館の環境改善
- (2) 国立感染研村山庁舎の正面ゲートの警備体制の強化
- (3) その他

● ただ今の説明について、質問、意見等があればお願いします。

○ 「周辺地域へのカメラや防犯灯の整備」については「整備済み」となっているが、配置に当たって市や周辺自治会への説明、配置図の配付は行われているのか。

また、オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、輸入症例発生の可能性が高まると思われる。その際、水際作戦が非常に大事になると考えるが、その対策に向けた検討は、厚生労働省や国立感染症研究所（以下「感染研」という。）で行われているのか。

● 「周辺地域へのカメラや防犯灯の整備」については、配置に当たり周辺自治会等に説明し、配置図も配付した。

また、オリンピック・パラリンピックの開催に向け、厚生労働省だけでなく、関係省庁と連携しながら対策を検討している。感染研においては、万一、感染症が日本に入ってきた場合も、迅速に検査できる体制を整えている。

○ 輸入症例が発生した場合、水際作戦が一番大事になるので、是非水際作戦を強化してもらいたい。

● 続いて、南北避難通路の整備について説明をさせていただく。

南北避難通路は、感染研の正面ゲート付近から雷塚公園側に抜ける経路になる。また、災害等が発生した場合に、雷塚公園側から感染研の北側フェンスの一部から緊急車両が進入できるよう門扉とスロープを設置する予定である。

この避難通路は、周辺の方々にも利用してもらうことを考えており、3月8日に開所式を行う予定としている。

なお、整備に先行して、2月1日から正面ゲートの警備を強化するため、警備員を増員して立哨時間を延長している。

○ 南北避難通路は、非常時に限らず普段も利用できるのか。

- そのとおり。
- 利用時間の制限はあるのか。また、照明は新たに設置されるのか。
- 利用時間の制限は無い。照明は、雷塚公園出入口付近に新たに1台設置する予定である。
- 通路があると良いという話は、以前から住民の中であり、今回その通路ができることは大変ありがたい。一方、通路ができることにより、不審者等が感染研の中に侵入したりすることが心配されるが、どの程度のセキュリティを考えているのか。
- 通路のフェンスは高さが3メートルあり、安易には乗り越えられないと考えている。他には、既存の防犯カメラにより、通路全体を監視できる状況になっている。
- 住民には便利になるが、雷塚公園は、大雨が降ると感染研側に水たまりができるため、以前、雨水対策として市が清掃をしていたようなので、引き続き雨水対策をお願いしたい。
- 昨年夏の台風のときには、かなりの水たまりができたので、側溝等については掃除もしている。できるだけ雨水がたまらないよう、引き続き対応したい。
- 次に周辺対策として、さいかち公園内にある地区集会所の整備がまだ終了していないので、その進捗状況を説明させていただく。
来週中に市で検査を行い、工事が完了する予定である。4月1日には、開所式を行うことになっている。
- 鍵を借りるときは、どこに行けば良いのか。
- 文化振興課が鍵を管理する予定で、雷塚地区会館で借りることになると聞いている。
- それでは、次にBSL4施設の定期点検について説明をお願いします。

- 高度封じ込め施設 8 号棟について、昨年の 1 2 月下旬から今年の 1 月末まで 2 回に分けて定期点検を実施した。実施内容としては、各機器等の点検を行い、必要部品等を交換して点検を終了している。
- 1 週間ぐらい前、新聞に長崎大学の B S L 4 施設が正式に稼働するというニュースが載っていた。村山庁舎と長崎大学の B S L 4 施設は、それぞれどのような位置付けなのか、わかる範囲で教えてほしい。
- 基本的に、長崎大学の施設は研究のための施設であり、感染研の施設は感染症発生時の検査のための施設であり、機能が分かれるものとする。
- B S L 4 施設の見学とは別に、動物管理棟など他の施設も見学したいと思っているが、そのような機会が持てるのか伺いたい。
- 感染研村山庁舎は、周辺住民の皆様にとって開かれた施設であるべきであると考えており、その考えの下、昨年より村山庁舎の一般公開を行っている。今年も開催するので、その時に近隣住民の方々にも村山庁舎を見てもらえればと思っている。
 なお、B S L 4 施設以外の施設について、どこまで公開できるかは、今後検討させていただきたい。
- 次に、前回以降の村山庁舎と地域の交流について、報告させていただく。
 - ① 1 1 月 4 日、市の商工会館で講習会を実施
 - ② 1 1 月 2 8 日、自衛消防訓練を実施
 - ③ 1 2 月 2 0 日、学園自治会の夜間パトロール出陣式に参加
 - ④ 1 月 5 日、東大和警察署の武道始式に参加
 - ⑤ 1 月 7 日、感染研市民セミナーを開催
 - ⑥ 1 月 7 日、特別養護老人ホームむさし村山苑の新年会に参加
 - ⑦ 2 月 1 0 日、雷塚小学校の 6 年生に出張授業を実施
 ※今後の予定
 2 月 2 4 日、雷塚小学校の 1 年生に出張授業を実施
- ただ今報告のあった中で、2 月 1 0 日の出張授業は今回初めての試みである。どのような授業になるか分からない中で行ったが、授業を受けた 6 年生から感想文が寄せられ、参加した職員一同、大変励みになった。
- 出張授業の実施に至るまでに、学校運営連絡協議会や P T A の運営委員

会などで話しをして、色々な方々の意見を聞きながら進めてきた。ようやく実現し、大変有り難く思っている。

- それでは、来年度の村山庁舎の一般公開について、事務局から説明をお願いします。
- 7月29日（土）、13時から17時まで開催することとしている。詳細については、改めて連絡させていただく。
また、参考として、次回の感染研市民セミナーは5月13日（土）、薬剤耐性関係の講義を予定している。
- 次に、国立感染症研究所村山庁舎施設運営連絡協議会 第11回会議議事要旨（案）をご覧いただきたい。
これは、前回会議の議事要旨（案）で、各委員におかれては、内容について意見等があれば、3月3日（金）までに事務局へ連絡していただくようお願いする。意見等を踏まえ、（案）を取り議事要旨を確定して感染研のホームページで公開をすることになる。
- 最後に、次回の協議会の開催については、別途日程調整をした上で決定させていただく。

（以上）